

支 出 計 算 書						伝票番号	1	2	3	4	小切手番号			
支部長	理事	GL	副GL	主査	グループ員	左記金額領収いたしました。								
※ 決裁年月日													令和	
※ 決定金額												円	氏名	印

(様式第33号)

災 害 見 舞 金 請 求 書														
データ区分※	11	12	13	14										
	6	8												
組合員証番号					市区町村長					罹災者氏名				
組合員氏名					消防署長					罹災の場所				
所属部(室)グループ名					又は					罹災の場所原因及び				
標準報酬第 級					警察署長					その状況				
請求金額					の証明					損害の程度				
標準報酬					の証明					上記のとおり証明する				
請求金額					の証明					令和 年 月 日				
請求金額					の証明					職名				
請求金額					の証明					証明者				
請求金額					の証明					氏名				
請求金額					の証明					印				
摘要					罹災年月日					支給月数				
摘要					令和					月分				
摘要					24 25					30 31				
摘要					年					月				
摘要					26 27					日				
摘要					28 29									

上記のとおり請求します。

令和 年 月 日

文部科学省共済組合広島大学支部長 殿

請求者 住所
氏名

- 1 別居している被扶養者が罹災を受けた場合は、摘要欄に組合員の住所及び家財について状況を詳しく書いてください。
- 2 任意継続組合員は、標準報酬に退職の際の掛金の基礎となった標準報酬の月額のほか、任意継続掛金の標準となった標準報酬の月額を記入してください。
- 3 ※ 印欄は記入しないでください。

部局受付年月日	受付者